

業務委託内容案

2021年11月
電力広域の運営推進機関

① PJMにおける供給信頼度評価及び各諸元(需要・供給力・連系線・再生可能エネルギー、揚水発電・蓄電池、デマンドレスポンス)の概要に関する調査

- ・使用ツール、供給信頼度評価手法、供給信頼度評価基準
 - ※ PJM領域全体とPJM内のLDAについて、それぞれ調査を実施
- ・PJMにおいて採用されている2種類の供給信頼度評価(畳み込み法とモンテカルロ法)の使い分け及び理由
- ・需要・供給力・連系線等の諸元の模擬・作成方法
- ・供給信頼度評価における、再生可能エネルギー(太陽光・風力・水力)の織り込み方法(供給力としての評価方法)
- ・供給信頼度評価における、揚水発電・蓄電池の織り込み方法(供給力としての評価方法)
- ・供給信頼度評価における、デマンドレスポンス(需要抑制ほか)の織り込み方法(供給力としての評価方法)

- ②供給信頼度算定方法及び各諸元(需要・供給力・連系線・再生可能エネルギー、揚水発電・蓄電池、デマンドレスポンス)の詳細に関する調査
(①で調査した各項目について、詳細を実施)

- ・供給信頼度評価の算定手順、算定手順毎の計算内容
※PJM領域全体とPJM内のLDAについて、それぞれ調査を実施
- ・需要・供給力・連系線の諸元作成における、使用ツール及び収集データ、収集データの引用元、算定手順、算定手順毎の計算内容
- ・再生可能エネルギー(太陽光・風力・水力)の諸元作成における、使用ツール及び収集データ、収集データの引用元、算定手順、算定手順毎の計算内容
- ・揚水発電・蓄電池の諸元作成における、使用ツール及び収集データ、収集データの引用元、算定手順、算定手順毎の計算内容
- ・デマンドレスポンス(需要抑制)の諸元作成における、使用ツール及び収集データ、収集データの引用元、算定手順、算定手順毎の計算内容

③米国・欧州の機関(NERC・ENTSO-E)及び、欧米各地域(ERCOT、CAISO、イタリア、ノルウェー、イギリス、ドイツ、フランス、)において採用されている供給信頼度評価手法の確認

・使用ツール、供給信頼度評価手法、供給信頼度評価基準、適用開始年度、評価手法適用の経緯及び評価手法の考え方等の概要

③米国・欧州の機関(NERC・ENTSO-E)及び、欧米各地域(ERCOT、CAISO、イタリア、ノルウェー、イギリス、ドイツ、フランス、)において採用されている供給信頼度評価手法の確認

・使用ツール、供給信頼度評価手法、供給信頼度評価基準、適用開始年度、評価手法適用の経緯及び評価手法の考え方等の概要

受託者は以下の資料を作成・提出すること。電子データ（Word, Excel, PowerPoint, PDF等）での提出を基本とし、使用する言語は、日本語とする。

- ・ 実施計画書：作業着手前に提出
- ・ 定期報告書：進捗状況を隔週報告
- ・ 中間報告書：中間報告説明会前に提出
- ・ 最終報告書：最終報告説明会前に提出、説明会后更新あれば最終版を提出